

2020年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月1日

上場会社名	マルサンアイ株式会社	上場取引所	名
コード番号	2551	URL	https://www.marusanai.co.jp/
代表者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)	渡辺邦康
問合せ先責任者	(役職名)常務取締役経営企画部長(兼)管理担当	(氏名)	塚 信好 (TEL) (0564)-27-3700
四半期報告書提出予定日	2020年5月1日	配当支払開始予定日	-
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第2四半期の連結業績(2019年9月21日～2020年3月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第2四半期	14,471	7.5	476	153.7	483	150.7	337	470.1
2019年9月期第2四半期	13,460	3.5	187	30.0	192	77.9	59	△75.6

(注) 包括利益 2020年9月期第2四半期 303百万円 (-%) 2019年9月期第2四半期 18百万円 (△92.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年9月期第2四半期	円 銭 147 99	円 銭 —
2019年9月期第2四半期	25 96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2020年9月期第2四半期	百万円 24,237	百万円 6,122	% 25.2
2019年9月期	24,052	5,956	24.7

(参考) 自己資本 2020年9月期第2四半期 6,099百万円 2019年9月期 5,933百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 60.00
2020年9月期	—	0.00	—	—	—
2020年9月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年9月21日～2020年9月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,358	3.6	665	71.3	627	62.0	613	△31.0	266 98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期2Q	2,296,176株	2019年9月期	2,296,176株
② 期末自己株式数	2020年9月期2Q	14,688株	2019年9月期	14,668株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期2Q	2,281,504株	2019年9月期2Q	2,281,508株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年9月21日～2020年3月20日)におけるわが国経済は、消費税増税後の家計支出が減少し景況感も悪化した中で、新型コロナウイルス感染症の全世界への拡大により、足元で大幅に下押しされており、大変厳しい状況にあります。

みそ業界におきましては、業務用みそや即席みその出荷が伸び、近年は出荷量の下げ止まりがみられるものの、依然として家庭で消費されるみその需要減退が課題となっております。

豆乳業界におきましては、健康志向の高まりを背景に市場が拡大しており、豆乳生産量は2019年に過去最高を記録しております。

このような環境の中で、当社グループは「健康で明るい生活へのお手伝い」を企業理念に定め、安全で安心できる製品の供給に努めるとともに、原価高騰への対策としてコスト削減に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は、豆乳び及飲料が好調に推移したため144億71百万円(前年同期比7.5%増)、営業利益は、売上高の増加及びコスト削減に努めたことにより4億76百万円(前年同期比153.7%増)、経常利益は、営業利益の増加及び一部の保険解約に伴う返戻金を計上したため4億83百万円(前年同期比150.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2019年12月18日に公表した「純正こうじみそ750g」自主回収に伴う製品自主回収関連費用70百万円を計上したものの、経常利益の増加に伴い3億37百万円(前年同期比470.1%増)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① みそ事業

生みそ及び調理みその売上が減少したため、売上高は、25億5百万円(前年同期比5.5%減)となりました。

a. 生みそ

「純正こうじみそ750g」の自主回収、また前年同期はメディアの影響により赤だしみその出荷が好調でありましたが、その影響もあり、売上高は、19億62百万円(前年同期比7.3%減)となりました。

b. 調理みそ

主力である「酢みそ」等の調理みその売上が減少したため、売上高は、1億84百万円(前年同期比1.8%減)となりました。

c. 即席みそ

新型コロナウイルス感染拡大の影響により備蓄志向が高まり、売上高は、2億49百万円(前年同期比4.9%増)となりました。

d. 液状みそ

新型コロナウイルス感染拡大に伴い販売促進の機会が減少したため、売上高は、1億9百万円(前年同期比0.9%減)となりました。

② 豆乳飲料事業

豆乳及び飲料が好調に推移したため、売上高は、106億51百万円(前年同期比12.2%増)となりました。

a. 豆乳

全体的に順調でしたが、特に1000mlタイプの無調整豆乳が好調に推移し、売上高は、94億26百万円(前年同期比11.7%増)となりました。

b. 飲料

第3のミルクが好調に推移したため、売上高は、12億25百万円(前年同期比16.2%増)となりました。

③ その他食品事業

「豆乳グルト」は好調に推移したものの、鍋スープの売上が減少したため、売上高は、13億5百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

④ 技術指導料その他

技術指導料として、売上高8百万円（前年同期比0.4%増）を計上いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、104億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ8百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、現金及び預金の増加2億54百万円等があったものの、受取手形及び売掛金の減少2億2百万円、その他に含まれる未収入金の減少1億89百万円等によるものであります。

固定資産は、138億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億92百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、その他に含まれる建設仮勘定の増加2億43百万円等によるものであります。

この結果、資産合計は、242億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億84百万円増加いたしました。

② 負債

流動負債は、118億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億40百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金の減少4億89百万円等があったものの、短期借入金の増加5億52百万円等によるものであります。

固定負債は、62億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億22百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、長期借入金の減少1億12百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は、181億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ18百万円増加いたしました。

③ 純資産

純資産合計は、61億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億66百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、利益剰余金の増加2億円等によるものであります。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ2億39百万円増加し、30億60百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、7億89百万円の収入（前年同期は1億5百万円の収入）となりました。これは、減価償却費6億82百万円等の収入によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、7億75百万円の支出（前年同期は10億62百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出7億51百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2億21百万円の収入（前年同期は5億42百万円の収入）となりました。これは、長期借入金の返済による支出5億72百万円等に対し、短期借入金の純増加額5億54百万円、長期借入れによる収入4億円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の連結業績予想につきましては、2019年11月1日に公表いたしました連結業績予想に記載された内容から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,970,229	3,224,989
受取手形及び売掛金	4,474,101	4,271,440
商品及び製品	850,150	836,984
仕掛品	484,362	487,064
原材料及び貯蔵品	544,246	651,200
その他	1,094,552	937,698
貸倒引当金	△949	△742
流動資産合計	10,416,693	10,408,635
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,799,091	4,737,339
機械装置及び運搬具（純額）	3,777,036	3,834,644
土地	3,004,916	3,004,916
その他（純額）	373,049	614,743
有形固定資産合計	11,954,094	12,191,643
無形固定資産	234,411	215,570
投資その他の資産		
投資有価証券	179,085	162,482
その他	1,279,126	1,271,153
貸倒引当金	△10,884	△12,021
投資その他の資産合計	1,447,327	1,421,615
固定資産合計	13,635,833	13,828,829
資産合計	24,052,526	24,237,464

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,601,946	3,112,274
短期借入金	1,645,000	2,197,000
1年内返済予定の長期借入金	1,845,253	1,785,935
未払法人税等	197,847	245,505
製品自主回収関連費用引当金	—	5,500
賞与引当金	379,621	385,951
未払金	3,648,561	3,621,893
その他	384,578	489,698
流動負債合計	11,702,808	11,843,757
固定負債		
長期借入金	4,293,009	4,180,178
退職給付に係る負債	1,250,973	1,246,991
資産除去債務	228,511	230,300
その他	621,198	613,705
固定負債合計	6,393,693	6,271,176
負債合計	18,096,501	18,114,934
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,444	865,444
資本剰余金	629,828	629,828
利益剰余金	4,396,332	4,597,073
自己株式	△41,201	△41,281
株主資本合計	5,850,404	6,051,064
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,421	△62
為替換算調整勘定	4,065	7,430
退職給付に係る調整累計額	66,269	41,347
その他の包括利益累計額合計	82,756	48,715
非支配株主持分	22,864	22,750
純資産合計	5,956,025	6,122,530
負債純資産合計	24,052,526	24,237,464

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月21日 至 2019年3月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月21日 至 2020年3月20日)
売上高	13,460,242	14,471,698
売上原価	9,857,516	10,486,693
売上総利益	3,602,726	3,985,005
販売費及び一般管理費	3,414,936	3,508,537
営業利益	187,789	476,468
営業外収益		
受取利息	2,477	3,021
不動産賃貸収入	7,908	7,908
持分法による投資利益	—	392
デリバティブ評価益	7,229	7,640
投資有価証券売却益	10,221	—
保険解約返戻金	—	12,102
その他	9,739	6,013
営業外収益合計	37,575	37,079
営業外費用		
支払利息	14,017	13,497
シンジケートローン手数料	6,832	7,024
持分法による投資損失	43	—
債権売却損	7,562	7,583
その他	3,988	1,719
営業外費用合計	32,444	29,824
経常利益	192,920	483,722
特別利益		
補助金収入	13,000	135,106
特別利益合計	13,000	135,106
特別損失		
減損損失	10,859	—
固定資産売却損	—	3,926
固定資産除却損	8,644	11,849
製品自主回収関連費用	—	70,854
特別損失合計	19,503	86,630
税金等調整前四半期純利益	186,416	532,197
法人税等	125,124	194,679
四半期純利益	61,292	337,517
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,073	△113
親会社株主に帰属する四半期純利益	59,218	337,631

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月21日 至 2019年3月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月21日 至 2020年3月20日)
四半期純利益	61,292	337,517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,106	△12,483
為替換算調整勘定	△4,675	3,365
退職給付に係る調整額	△7,567	△24,922
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,976	—
その他の包括利益合計	△42,326	△34,040
四半期包括利益	18,966	303,476
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,937	303,590
非支配株主に係る四半期包括利益	2,029	△113

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年9月21日 至2019年3月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年9月21日 至2020年3月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	186,416	532,197
減価償却費	571,379	682,213
減損損失	10,859	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	91	930
製品自主回収関連費用引当金の増減額(△は減少)	—	5,500
賞与引当金の増減額(△は減少)	19,233	6,329
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,183	△11,125
受取利息及び受取配当金	△3,807	△4,170
補助金収入	△13,000	△135,106
持分法による投資損益(△は益)	43	△392
支払利息	14,017	13,497
シンジケートローン手数料	6,832	7,024
為替差損益(△は益)	3,643	△3,152
デリバティブ評価損益(△は益)	△6,228	△10,115
固定資産除却損	1,141	3,182
売上債権の増減額(△は増加)	410,398	201,608
たな卸資産の増減額(△は増加)	20,887	△96,881
仕入債務の増減額(△は減少)	△660,248	△489,831
投資有価証券売却損益(△は益)	△10,221	578
未収入金の増減額(△は増加)	84,333	189,732
未払金の増減額(△は減少)	△88,630	△32,528
未収消費税等の増減額(△は増加)	△14,918	△11,435
その他	△60,510	△10,833
小計	480,897	837,222
利息及び配当金の受取額	4,359	3,028
利息の支払額	△14,630	△14,016
補助金の受取額	13,000	135,106
法人税等の支払額	△377,741	△172,304
法人税等の還付額	31	33
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,916	789,069
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,077,558	△751,388
投資有価証券の取得による支出	△4,232	△2,292
投資有価証券の売却による収入	37,488	4,711
その他	△18,274	△26,052
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,062,577	△775,021
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,350,000	554,900
長期借入れによる収入	2,520,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△467,737	△572,148
シンジケートローン手数料支出	△7,148	△7,472
配当金の支払額	△136,890	△136,890
その他	△15,352	△16,820
財務活動によるキャッシュ・フロー	542,871	221,568
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,109	3,462
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△417,898	239,079
現金及び現金同等物の期首残高	2,912,176	2,821,269
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,494,277	3,060,349

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年9月21日 至 2019年3月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年12月14日 定時株主総会	普通株式	136,890	60.00	2018年9月20日	2018年12月17日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年9月21日 至 2020年3月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年12月12日 定時株主総会	普通株式	136,890	60.00	2019年9月20日	2019年12月13日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年9月21日 至 2019年3月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,652,401	9,492,229	1,307,153	13,451,784	8,458	13,460,242
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,652,401	9,492,229	1,307,153	13,451,784	8,458	13,460,242
セグメント利益	277,293	1,866,035	124,143	2,267,472	8,458	2,275,930

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,267,472
「その他」の区分の利益	8,458
全社費用(注)	△2,088,141
四半期連結損益計算書の営業利益	187,789

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「豆乳飲料事業」セグメントにおいて、一部製品の製造終了により、遊休資産となった機械装置等について減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては10,859千円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2019年9月21日 至 2020年3月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,505,930	10,651,921	1,305,355	14,463,208	8,490	14,471,698
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,505,930	10,651,921	1,305,355	14,463,208	8,490	14,471,698
セグメント利益	156,693	2,310,112	103,589	2,570,394	8,490	2,578,885

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,570,394
「その他」の区分の利益	8,490
全社費用(注)	△2,102,417
四半期連結損益計算書の営業利益	476,468

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項ありません。

(重要な後発事象)

当社は、2020年4月7日開催の取締役会において、以下のとおり設備投資を行うことを決議いたしました。

1. 設備投資の目的

豆乳飲料事業における生産能力の向上を目的としております。

2. 設備投資の内容

- | | |
|----------|-------------|
| (1) 用途 | 豆乳飲料事業用製造設備 |
| (2) 投資金額 | 11億76百万円 |

3. 設備の導入時期

2020年11月完成予定

4. 当該設備が営業・生産活動に及ぼす重大な影響

当連結会計年度の業績に与える影響はありません。

2020年9月期第2四半期決算発表（連結）【参考資料】

マルサンアイ株式会社

(コード番号 2551 名証二部)

1. 業績の推移

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	2019年9月期 第2四半期(累計)		2020年9月期 第2四半期(累計)		2019年9月期		2020年9月期 (予想)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	13,460	3.5	14,471	7.5	27,373	3.9	28,358	3.6
営業利益	187	30.0	476	153.7	388	2.5	665	71.3
経常利益	192	77.9	483	150.7	387	△6.5	627	62.0
四半期(当期)純利益	59	△75.6	337	470.1	889	△22.4	613	△31.0

2. セグメント別売上高の推移

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	2019年9月期 第2四半期(累計)		2020年9月期 第2四半期(累計)		2019年9月期		2020年9月期 (予想)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
生みそ	2,116	3.0	1,962	△7.3	3,927	2.7	3,878	△1.2
調理みそ	187	5.8	184	△1.8	371	△0.8	400	7.6
即席みそ	238	2.2	249	4.9	435	5.9	417	△4.2
液状みそ	110	32.5	109	△0.9	223	32.1	290	29.8
みそ事業計	2,652	4.1	2,505	△5.5	4,958	3.7	4,986	0.6
豆乳	8,437	6.3	9,426	11.7	18,034	5.9	18,922	4.9
飲料	1,054	△9.9	1,225	16.2	2,228	△6.4	2,362	6.0
豆乳飲料事業計	9,492	4.3	10,651	12.2	20,262	4.4	21,284	5.0
その他食品事業	1,307	△3.0	1,305	△0.1	2,133	△0.1	2,069	△3.0
技術指導料その他	8	3.6	8	0.4	18	3.4	18	△0.9
合計	13,460	3.5	14,471	7.5	27,373	3.9	28,358	3.6

3. 財政状態の推移

	2019年9月期	2020年9月期 第2四半期	2020年9月期(予想)
総資産	24,052	24,237	23,946
純資産	5,956	6,122	6,423
自己資本比率	24.7%	25.2%	26.7%
1株当たり純資産	2,600円54銭	2,673円60銭	2,787円21銭

4. キャッシュ・フローの推移

	2019年9月期	2020年9月期 第2四半期	2020年9月期(予想)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,860	789	1,079
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,586	△775	△675
財務活動による キャッシュ・フロー	△358	221	△391
現金及び現金同等物 期末残高	2,821	3,060	2,834

5. 配当の状況

	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期(予想)
1株当たり配当額	60.0円	60.0円	30.0円
配当性向	11.9%	15.4%	11.2%

6. 設備投資額及び減価償却費の推移

	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期(予想)
設備投資額	1,347	1,482	1,104
減価償却費	1,322	1,276	1,384

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。